

自宅で過ごす時間が長くなっていると思いますが、元気に過ごしていますか。適度な運動をして、生活リズムを整えて、健やかに過ごしてください。そして、家庭学習に取り組みながら学校再開に向けて準備をしましょう。早く学校が再開し、みなさんと一緒に学習することができることを、先生たちも心から願っています。

今回は、5月11日から5月31日までの課題です。3週間ありますので、初めに計画を立て、少しずつよいので毎日取り組みましょう。学習のことで何か分からないことがあれば、えんりょなく学校に電話してください。

<通常の家庭学習>

○音読(毎日)

国語で学習を進めている単元や、これから学習する単元など教科書を音読したり、道徳の教科書や自分の読んでいる本など、計画を立てて取り組みましょう。

○漢字ノート(月曜日～金曜日、土日祝日を除く) 1日10こ

5月11日～ 漢字スキル 17～20 + ノート (19の言葉10こ)

5月18日～ 漢字スキル 21～24 + ノート (23の言葉10こ)

5月25日～ 漢字スキル 27～30 + ノート (29の言葉10こ)

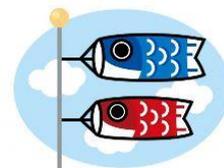
*漢字スキル25・26は、その他の課題に入れています。

○算数プリント・算数スキル(月曜日～金曜日、土日祝日を除く)

①算数スキル2～11

*「整数と小数」は、4月16日に届けたプリントと教科書で学習しました。各ページの「ステップ1」で内容が理解できているかたしかめてから進めましょう。

「直方体や立方体の体積」は、教科書とプリントで学習した後に、理解を確かめながら取り組みましょう。



<その他の課題>

★ 家庭学習記録カードを使って、計画的に取り組みましょう。

★ 教科書をよく読んで取り組みましょう。課題が終わったら、答え合わせをします。

わからなかったところやまちがえたところは、必ずやり直しを行い、しっかりと理解できるようにしましょう。

★ 下線のプリントは、学習後、ノートにはりましょう。

○国語

・漢字スキル 25・26

・プリント「なまえつけてよ」(学校で行う学習の準備として取り組みます。)

・プリント「漢字の読み方と使い方」「カンジーはかせの暗号解読」「漢字の広場4」

○社会

・プリント「日本の国土と世界の国々」教科書8～16ページ

○算数

・プリント「直方体や立方体の体積」教科書16～29ページ

○理科

・プリント「メダカのたんじょう」教科書30～40ページ

○家庭科

・プリント「家庭の仕事」(学校が始まるまで、保管しておきます。)

・手元にさいほうセットがある人は名前を書く。(まち針1本1本にも)

学習課題は、中丸小ホームページからカラー版として印刷することもできます。
よかったら使ってみてください。

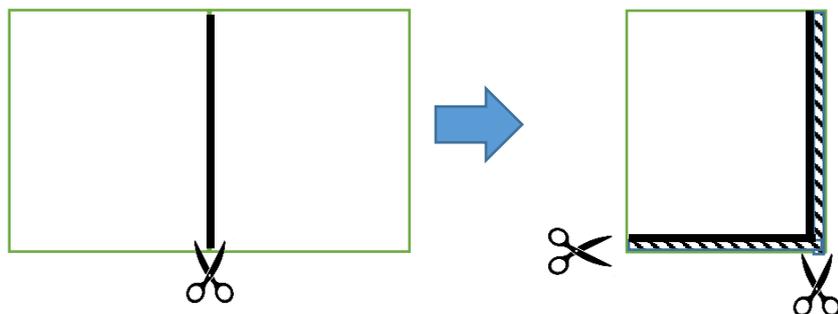


<プリントのいんさつの仕方>

- ★ 家庭にある用紙はA4サイズが多いと思います。印刷設定で、85%にしゅく^{いんさつせってい}少して印刷すると、ノートにはりやすい大きさになります。
- ★ 家庭科のプリントと「漢字の広場4」、答えは、A4サイズのままでもよいです。

<プリントのはり方>

- ★ プリントはB4サイズでいんさつされています。
- ★ ノートにはるときは、半分に切り、さらに5mmくらいのはばで下と横を切り小さくすると、はみ出さずにきれいはれます。



- ★ 学習内容ごとに、学習した順番にはりましょう。

5年生のみなさんへのメッセージ



元気に過ごしていますか（体も心も）。時間を決めて学習をしていますか。運動はしていますか。友だちと会う機会はありますか。

休校のえん長が決まり、がっかりしている人が多いと思います。わたしもそうです。ですが、この期間も前向きに自分の成長につなげたいですね。

じっくり学習に取り組み深く理解する力や、自己管理をする力、お手伝いを通して生活する力など、テーマを決めてレベルアップしてほしいです。

何か分からないことや、こまったことがあれば、えんりょなく学校に電話してくださいね。みなさんと一緒に学習できる日を心から楽しみにしています。

深水

4月の初めにみんなにあいさつをしてから、もう1カ月も経ってしまいましたね。元気に過ごしていますか？

当たり前の日常生活を過ごすことができず、なかなか前向きな気持ちになるのは難しいかもしれません。けれど、学校が再開したときのことや、当たり前の生活が戻ってきたときのことを思い描きながら、少しでも前を向いて進んでほしいと思っています。

5月になって過ごしやすい気候になってきました。気分転換に体を動かして、体の健康とともに、心の健康も保ってください。学校が再開したときにみんなと笑顔で会えることを心から願っています。

いつもより家で過ごす時間が長いからこそ、お家の人と過ごす時間を大切にしていって、この状況を乗り切っていきましょう。

三塚

